

奈良市指定管理者選定委員会 採点集計表

施 設 の 名 称	北人権・コミュニティセンター
申 請 団 体 の 名 称	奈良市東之阪町自治会

審査日 令和8年1月21日

適否審査

選定の基準		審査項目		各委員の審査							意見	
				A	B	C	D	E	適の数	否の数		
1	市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	①	市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
		②	情報公開に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
		③	法令遵守に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
2	事業計画書の内容が公の施設の経費の適正化が図られるものであること	①	経理の適正性	適	適	適	適	適	5	0	適	
3	事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	①	施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	・計画している研修の内容について記載して下さい。
		②	施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	

得点審査

選定の基準		審査項目		各委員の採点							判定			意見		
				A	B	C	D	E	平均	計	3, 2点の数	1点の数	判定	優れている点	劣っている点	
4	事業計画書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること	①	施設の現状分析	3	3	2	2	2	2. 4	12	47	5	0	○	・地域の施設としての認識から活発にコミュニケーションを図ろうとする姿勢がみられる。	・自主事業実施計画について、万博資料の展示のみであること。 ・自主事業について具体性や効果の表現が分かりづかった。
		②	事業実施計画	2	3	2	2	3	2. 4	12		5	0	○		
		③	自主事業実施計画	3	2	2	1	2	2	10		4	1	○		
		④	利用の促進、サービスの向上の方策	3	3	2	2	3	2. 6	13		5	0	○		
5	事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	①	指定管理料の提案額	2	2	2	2	2	2	10	10	5	0	○		
6	事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	①	職員の配置、勤務体制及び研修計画	2	3	2	2	3	2. 4	12	23	5	0	○	・人員の配置については、少ないように思われるが、ボランティアを含めカバーしようとしている。	・人件費以外の経費が少ないため、活動が制限されるのでは？
		②	財務状況の健全性	3	2	2	2	2	2. 2	11		5	0	○		
7	その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	①	施設の管理運営に対する熱意・意欲	3	3	2	3	3	2. 8	14	48	5	0	○	・地元住民からセンターの運営継続を切望されていることに対して尽力されていくことを理解しました。 ・地元の熱意は伝わった。	・環境負担の軽減についての具体的方策が明確でない。 ・環境については具体的なものが見えなかった。
		②	地域等における連携・貢献	2	3	2	2	3	2. 4	12		5	0	○		
		③	高齢者等福祉に対する配慮	2	3	2	2	2	2. 2	11		5	0	○		
		④	環境に対する配慮	3	3	1	1	3	2. 2	11		3	2	○		
合計点				28	30	21	21	28	25. 6	128	128					

委員の半数以上が「否」と評価した審査項目がある申請団体は、否

委員の半数以上が「劣っている」以下で評価した審査項目が、審査項目の総数のうち半数以上を占める申請団体は、否

総合判定	適の数	否の数	判定	〔総評〕	
適否審査	6	0	適	・地域にあるコミュニティ施設として守り、育てていこうとする姿勢が見られ、経費も含め人員についても努力し運営して行こうとする申請になっている。 ・事業計画書について補足説明をしていただきましたが、目標設定等もう少し丁寧に記載して下さい。 ・地域における活動がセンターの利用で活性化することを期待しています。 ・施設主催の事業は予算の関係上限られているとのことなので、貸館業務によりサークル等の活動を活発に行い地域住民のニーズに効果的に対応した管理運営を行っていくことを期待しています。 ・限られた財源で運営の基本方針をしっかりと遵守しながら、地域の皆さまと共に共生社会の推進を図っていただきたい。	
	○の数	×の数	判定		
点数審査	11	0	適		